

(様式第4号)

## 交流・文化施設等整備検討委員会第1回会議概要

- 1 会議名 交流・文化施設等整備検討委員会
- 2 日時 平成20年8月1日(金) 午前9時から午後5時まで
- 3 会場 上田駅前ビルパレオ2階会議室、施設整備予定地(JT上田工場跡地内)、市内文化施設
- 4 出席者 日端委員長、龍野副委員長、土本委員、美山委員、伊藤委員、成沢委員、山浦委員、山崎委員、関口委員、石川委員、森委員、岡村委員、西澤委員、浦委員、竹花委員、山岸委員、小川委員、田中委員、清住委員、桜井委員、竹内委員、宮下委員、宮本委員、【欠席委員】塚田委員、柄沢委員、
- 5 市側出席者 母袋市長、大沢政策企画局長、小菅教育次長、宮川政策企画課長、伊藤交流・文化施設建設準備室長、若林係長、室賀係長、徳田主任、清水都市計画課長、中山公園緑地課長、中部文化振興課長、
- 6 公開・非公開等の別 公開・一部公開・非公開
- 7 傍聴者1人 記者6人
- 8 会議概要作成年月日 平成20年8月4日

### 協議事項等

- 1 開会(大沢政策企画局長)
- 2 委員委嘱(母袋市長)
- 3 市長あいさつ  
JT跡地については、「民間活力」、「中心市街地の活性化」、「新たな交流、賑わいの拠点」という3つの視点を重視し市民の皆様や議会と議論を重ねてきた。その結果、工場跡地の再開発事業がこの春から着工されている。本委員会では交流・文化施設等の整備内容や管理運営方法などについて議論をいただくが、決定プロセスの透明性、全市民を巻き込んだ議論の積み重ねを併せて期待する。  
100億円を超えるビッグプロジェクトであり、市民アンケート、利用者懇談会、市民公聴会、パブリックコメント、ホームページ、広報等の手段によって市民意見を反映し検討いただきたい。このためには多くの時間が必要だが、一定の期間内において整備計画の方針を導き出していただきたい。  
本施設は、上田市民会館の移転を機軸としながらも、憩いの場としての「市民緑地・広場」を併せ持つ『新生上田のシンボル』、更には『千曲川沿いに広がる圏域・文化圏におけるシンボル』となるような施設とし、またハード面だけでなく、新生上田の文化・芸術的な土壌を「再認識、発見し、育み、そして、輝く」ものとするためアドバイスをいただきたい。次世代の子どもたちが誇りうるような、都市の風格が漂い、「文化薫るまち上田」、「創造都市上田」の実現に向け、御支援、御協力をお願いする。
- 4 委員・事務局紹介
- 5 委員長・副委員長選出  
事務局：委員会設置要領第5条に基づき委員長・副委員長の選出を行うので御意見をいただきたい。  
委員：事務局に案があれば示されたい。それに基づいて検討する。  
他委員：(賛成)  
事務局：委員長に日端委員、副委員長に龍野委員をお願いしたい。  
委員：(了承)
- 6 正副委員長あいさつ  
委員長：私の専門だけでは全てカバーできないテーマ。皆様の御協力により進めたい。21世紀の上田の方向・品格を決める本プロジェクト、市民の皆さん全体で、民間との協力を視野に入れながら、またハコモノ行政の批判を乗り越えて良い施設が造れるよう議論してまいりたい。  
副委員長：我々が検討する内容には、施設のソフト面の議論も大事。活力のあるまちづくりのために非常に重要なプロジェクト、委員長を補佐してまいりたい。

## 7 議事

### (1) 委員会の運営について

事務局：資料 1 を参照されたい。①本委員会は原則公開、②委員の自由な発言のためマスコミ撮影は会議の冒頭部分のみ、③傍聴者は 10 名程度、④会議概要をホームページ、行政資料コーナー等で公開、それぞれ事務局からの提案とする。

委員：会議内容を広く市民に知ってもらうため、また、自由な発言等のためにも事務局提案に賛成。

委員長：市長も委員会から情報を発信されたい旨話していたこともあり、ホームページ等で分かり易く公表したい。

委員：(了承)

### (2) これまでの経過と基本方針について

事務局：(説明・資料 2)

委員：事業費最大 150 億円のうち土地購入費はどの程度か。

事務局：今後、具体的な交渉を行っていくが、1 m<sup>2</sup>あたり 5 万円程度を想定しており、JT からの無償提供土地分を差引いた約 36,000 m<sup>2</sup>を購入する場合、18 億円程度となる。

委員：土地取得のスケジュール、また全体事業費の財源はどうか。

事務局：土地取得予算の計上は来年度となるが、今年度内に土地の鑑定を終了し取得交渉に入る。財源については、まちづくり交付金(事業費のうち最大 40%が対象、建物は事業費限度額 21 億円)と合併特例債(事業費の 95%が対象、返済時 70%交付税措置)を予定している。

委員：JT 跡地に隣接する堤防道路の拡幅工事の状況は。

事務局：本事業とは別に行い、JT 跡地の土地区画整理事業期間中に完了する予定。なお、堤防道路の他に、跡地と鉄道線路の間の道路(南天神町坂下線)を拡幅し、また、跡地と上田城跡公園をつなぐアクセス道路(橋下泉平線)を整備し、中心市街地との回遊性を図る。

委員長：「市民公園・広場」について、具体的なプランはあるか。

事務局：要望の多い芝生広場を中心に、千曲川に近いことから親水空間を設けること、既存林を活かし交流・文化施設と一体とした整備を行う方向性はあるが、具体的なプランはない。

委員長：広場の設計は全体整備に大きく影響する。芝生に拘らなければ、石畳風等の建築的な広場も考えられる。具体的なプランがあれば自由な検討の妨げになると感じたが、そうではないようだ。

委員：駐車場についてはどのように考えているか。

事務局：これについても、委員会で検討いただきたい内容であり、事務局としてのプランはない。

委員：(了承)

### (3) 委員会の役割と検討内容、進め方について

事務局：(説明・資料 3~4)

委員：パブリックコメントの実施はこの時期で良いのだろうか。中間報告後に実施し、その内容を最終報告に反映するとのことだが、中間報告を根本から否定するような意見が多く出た場合は対応が困難ではないか。

事務局：利用者懇談会や市民公聴会に参加されなかった方からも意見をいただく趣旨で実施する。

委員長：パブリックコメントが中間報告を全て粉砕するようなことは有り得ないと思う。様々な意見が出されると思うが、それをどのように扱うかは委員会が判断すればよい。近年、パブリックコメントは非常に多く行われているが、混乱が起きた事例はあまり聞かない。

委員：10 月に市外施設の視察が計画されているが、「視察しただけ」で終わらないよう、視察結果のまとめや情報の統一化を図ることが必要と考える。

事務局：貴重な御意見であり、そのような手法をとりながら、検討計画に活かしてまいりたい。

委員：過日策定の「上田市文化芸術振興に関する基本構想」を委員の皆さんへ配布されたい。

事務局：文化芸術を進めるビジョン作りの基となる構想。冊子をお手元に届くようにしたい。

委員長：他に異論がなければこのような内容で進めてまいりたいがどうか。

委員：(了承)

#### (4) アンケート調査と利用者懇談会の実施について

事務局：(説明・資料5)

委員：アンケートについて、あまり良い内容ではないので、ぜひ十分な検討をお願いしたい。

委員長：具体的に言っていただければ検討が進めやすい。

委員：例えば問4、趣旨が分からない。選択肢の全てが重要で、順位をつけるものではない。問7について、客席の作り方が様々なので、単純に何席という質問は不適當。問8は聞かれても困る。問9～11も趣旨が分からない。全体的に工夫が必要で、実施して価値のある、対象者が回答する気になるような、イメージが湧いてくるようなアンケートにしたい。

委員：字が多すぎる。絵や図を使うなど、施設の具体的なイメージが湧くような工夫が必要。

委員：問10について、小ホールや練習室が売店、レストラン、託児室と同列で選択項目にあるのはいかがなものか。問7について、他のホールの規模と比べて判断されることで、果たして有効なアンケートと言えるだろうか。

委員：表紙の3行目「芝生広場を中心とした」とあるが、限定してしまって良いのだろうか。また、市民の皆さんが夢を描けるようなアンケートの内容にしたい。

委員：これまでの意見は専門家からの意見。これも重要だが、一方で、美術等に関心がない人のニーズを知ることも非常に重要。普段からアンケートを行うことがあるが、専門的なニーズは減ってきている。例えば、専門家から見れば、小ホールが託児室と同列にあることは明らかにおかしいし、個人的にも理解できるが、一方で、託児室さえあれば、「ちょっと言ってみようか」となることも十分にある。このあたりの擦りあわせが重要。

委員：創造館で行われている「こどもは天才講座」が好評であり、こどものアトリエ美術館、というような施設であれば大賛成。しかし、そのような選択肢がなく、イメージもできない。「その他」に○をつけて詳細を書いてもらえることを期待する。

委員：アンケートは作る立場によって形が変わる。検証しだすときりがないので現状で良い。

委員：和室の希望数、茶道の希望数を知りたいので選択肢に加えたい。

委員長：一般的な事を聞こうとしたようだが、文章も多く駄作だと思う。第一に、回答する立場に立って作られていない。趣旨と意図を明確にしておく必要がある。あまり設問が多くても回収率が下がるため、答えやすさを考えて工夫する必要がある。今回出た意見は全て重要と考えるが、一方で、それら全てを採用することもできない。この点を踏まえて事務局でもう一度案を作成されたい。それを基に次回再度検討する。ところで、利用者懇談会についてはどうか。特に意見がなければこの方向でどうか。

委員：(了承)

#### (5) 委員会の開催予定について

事務局：(説明・資料6)

委員：(了承)

#### (6) その他(なし)

8 連絡事項(スケジュール等の諸連絡) ～昼食(市長を交えて、50分間)

9 JT上田工場跡地内施設整備予定地及び市内各文化施設視察(日程表参照)

10 閉会(伊藤交流・文化施設建設準備室長) ～解散

\* 会議概要は原則として公開します。会議終了後、1週間以内に行政改革推進室へ提出してください。

\* 非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。